

令和7年度第3回調布市地域福祉推進会議

議 事 録

令和7年8月29日（金） 午後6時半から
調布市文化会館たづくり 10階 1002学習室

【出席者】

- 1 出席委員：15人（web出席を含む）（欠席4人）
- 2 事務局・関係部署出席
：福祉健康部（福祉総務課，生活福祉課，健康推進課，障害福祉課，高齢福祉担当）
子ども生活部（子ども政策課）
- 3 傍聴者：0人

【議事次第】

- 1 前回会議の振返り
- 2 令和7年度調布市民福祉ニーズ調査調査票（案）について
- 3 令和7年度調布市民福祉ニーズ調査住民懇談会の概要について
- 4 その他事務連絡

【当日配布資料】

- ・資料1・・・市民福祉ニーズ調査設計の考え方（案）
- ・資料2・・・調査票素案【市民（18歳以上）】
- ・資料3・・・調査票素案【高齢者（65歳以上）】
- ・資料4・・・調査票素案【障害者（18歳以上）】
- ・資料5・・・調査票素案【障害児（18歳未満・保護者）】
- ・資料6・・・住民懇談会（企画案）

開会

○会長 議事1の「前回会議の振返り」について，説明をお願いします。

議題1 前回会議の振返り

○事務局 前回会議の振返りについて，前回会議終了後，御意見シートでの質問はございましたが，会議の中でいただいた御質問に対して回答しきれていないものがございましたので，そちらについて所管課から回答させていただきます。

＜資料3 高齢者アンケート問15について＞

- ・地域活動への参加，取組状況，今後の意向に関する設問で，高齢者アンケートのみ，現在の状況を「週1回以上」「月1回以上」「年数回程度」と選択肢を細分化している理由は何か。

○高齢者支援室 調布市の高齢者施策の一番大事な計画である高齢者総合計画の中で，1つの評価指標として，具体的に地域活動に月1回以上参加している割合が60%以上という目標の達成度を測るために本調査を利用したく，細かく設定いたしました。

○事務局 前回会議の振返りについては以上となります。

○会長 ありがとうございました。何か質問はございますか。それでは次に移ります。議題2の「令和7年度調布市民福祉ニーズ調査調査票（案）について」、事務局から説明をお願いいたします。

議題2 令和7年度調布市民福祉ニーズ調査調査票(案)について

○事務局（委託事業者） 前回に引き続きアンケートの説明をさせていただきます。

資料1を御覧ください。設計の考え方をまとめたものです。詳しいことは後ほど調査票そのもので御説明しますが、全体像として冒頭に簡単に御説明いたします。前回もお示しした資料ですが、右肩の吹き出しにあるように黒字は第1回会議案、赤字が第2回で示した修正箇所、緑字が今回新たに加わった変更点です。

「1 基本的な考え方」は、4つの調査共通の考え方で、第1回目から変更していません。

「2 設問の追加・削除・変更」については、「①新規に調査する設問」を6項目新たに追加しています。番号1「孤独・孤立の状況」は4つの調査共通で設問しています。番号2「ひきこもりの状況」は市民、高齢、障害・難病に設問しています。番号3「更生支援（再犯防止）関係」は市民のみ、番号4「意思疎通支援、共生社会の充実のための法律や考え方の認知度」は4つの調査共通です。番号5「移動困難者の状況」は障害・難病、障害児で調査します。番号6「外出の目的と移動手段」は高齢者のアンケートに追加しています。詳細は後ほど御説明します。

「②令和4年度調査から削除する設問」は、新規あるいはこのあと説明する変更の設問を検討する中で優先順位を考えて削除する設問です。各設問の削除理由も記しておりますので、御説明は省略させていただきます。後ほど御説明する調査票にも掲載しておりません。

「③令和4年度調査から変更する設問」ですが、前回会議で回答対象者を分かりやすくしたほうが良いという指摘をいただいたので、全調査共通で表紙に回答者を記載するよう変更しています。今日の案ではまだ入っておりませんが、設問が確定したあとに適宜イラストを入れる予定です。変更点を4つの調査それぞれに緑字で書いておりますが、調査票で御説明します。

ここには書いていませんが、今回皆様から再度御意見をいただいた後、最終的に設問が確定すると思いますので、その後に体裁などのチェックをいたします。

続きまして資料2、市民の調査票を御覧ください。表紙の一番下に、回答者が誰かということを表記しております。1ページ、問1の性別についての選択肢を「3 回答しない」から「その他」に変更しています。

2ページ、「2 御近所付き合いについておたずねします」を設問の内容に合わせて「日頃のコミュニケーションについておたずねします」と変更しています。前は近所付き合いをしていない理由について問8の付問という形で聞いていたのですが、こういった場面で必要性を感じるかを聞いたほうが効果的だろうということで問9を全面的に差し替えています。

問10、11の設問文末にある「新規」という表記は実際の調査票には記載しませんが、新規に追加する設問が分かりやすいように付けております。前回も孤独・孤立についての設問案と

いうことで調査票の最後にお示ししていたものを、正式に調査票に組み込んだところです。問 11 は、前は同居している相手、同居していない相手それぞれについて聞く設問でしたが、会議の中で御指導がありましたので、同居していない相手とのコミュニケーションだけに絞っております。問 10, 11 についてはほかの 3 つの調査でも同様です。

5 ページ、問 14 の「①現在の状況」の選択肢は前回並行で並べていましたが、「取り組んでいる（心掛けています）」としています。回答例のケに「健康づくり（運動・スポーツ）」と追加しています。これらは高齢者の設問についても同様です。

問 16 の付問の選択肢 8 に「食料品や生活必需品などの物価の高騰」と前回から加えています。問 17～18 の一連の設問はひきこもりの状況を把握するための調査です。問 18 は自分以外の家族のひきこもりの状況を聞く設問です。問 17, 18 の付問 1, 2 の選択肢を増やしました。これらは他の 4 つの調査にも共通で追加しています。

8 ページ、問 20 の選択肢 10～14 に社協の取組を細分化して追加しています。

10 ページ、問 23 にキ「あんしん未来支援事業」を追加しました。

11 ページ、問 24 の付問に回答する対象者に「4 わからない」を追加しました。

12 ページ、問 26 からホームレスについての項目を削除し、順番も入れ替えて答えやすいようにしました。

13 ページ、問 27 のアを「車いすの人を含め誰もが」という表記に変えました。カの「超低床バス」を「ノンステップバス」に変更し、「ユニバーサルデザインタクシー」を追加しました。

14 ページ、問 29 は新規の設問です。市で制定した手話言語条例、障害者の多様な意思疎通に関する条例の認知度と、障害のほうで前回 4 年度の調査について聞いていたのですが、障害者差別解消法や合理的配慮、パラハートちょうふの認知度についての設問を 4 つの調査共通で追加しました。

15、16 ページ、問 30, 31 は再犯防止、更生支援に関して民間協力者や活動などの認知度、活動への関心を高めるための取組の意向を聞く設問として新規に追加しました。

17 ページ、問 33 は設問の仕方を少し変えて、自由意見を書き込める欄を広くしました。以上が市民の調査に関する追加・変更点です。

重複する部分があるので、ほかの 3 つの調査についても合わせて御説明します。資料 3 の高齢者アンケートを御覧ください。同じく表紙に回答者を記載しました。

1 ページ、問 1 の「3 その他」についても市民アンケートと同様です。

2 ページ、「2 日頃のコミュニケーションについて」、問 9, 10, 11 についても市民アンケートの変更・追加と同じ内容です。

5 ページ、問 15 のケも同じです。

8 ページからの問 23, 24 も同じように追加、変更しています。

10 ページ、問 25 の付問は「新規」が抜けていますが、外出の目的・手段を聞くために新規追加した設問です。

11 ページ、問 27, 28 は市民アンケートと同様に追加しています。

14 ページ、問 33 にコ、サの項目を追加しています。

15 ページ、問 34 にクの項目を追加しています。

16 ページ、問 35 は市民アンケートと同じようにア、カの表記を変更しています。

17 ページ，問 36 も同様に新規追加しています。

18 ページ，問 38 は選択肢を減らしました。

19 ページ，問 39 は市民アンケートと同様に変更しています。以上が高齢者アンケートの変更点です。

資料 4，障害者アンケートを御覧ください。障害者へのアンケートには基本的にルビを振るのですが，変更した箇所などにはまだルビが振られていません。最終的に調整する予定です。表紙に同様に回答者を表記しました。

1 ページ，問 1 の選択肢 3 を市民アンケート、高齢者アンケートと同様に変更しました。

4 ページ，「3 日頃のコミュニケーションについて」，問 13 についても同様です。

8，9 ページの新規設問についても同様です。

10 ページ，問 27 も同様に追加しています。設問がページをまたいでいる箇所は後ほど修正します。

11 ページ，問 28 を新規に追加しています。問 29 のア，カは同様に表記を変更しています。

16 ページは，回答例にそれぞれ括弧書きで説明を加えました。

18 ページ，問 38 は選択肢 16 「デジタル技術を活用した，情報提要や意思疎通支援」を追加しました。

19 ページ，問 39 も同様に変更しています。

障害者アンケートは問 40 以降も設問があります。前は「介護をしている人だけ答えてください」という表記でしたが，今回は基本的に全員にお答えいただくことにしましたので，介護をしていない人向けの選択肢をそれぞれ追加しています。障害者アンケートについては以上です。

資料 5，障害児アンケート（保護者）を御覧ください。表紙に同様に回答者を表記しました。

1 ページ，問 2 の選択肢 3 をほかのアンケートと同様に変更しています。

7 ページ，「4 保護者の方に，日頃のコミュニケーションについて」と同様に変更しています。問 24，25 は共通して新規追加しています。

9 ページ，問 29 は共通して新規追加しています。

10 ページ，問 30 は障害者アンケートと同様に新規追加しています。

11 ページ，問 31 はア，カの表記をほかのアンケートと共通して変更しています。

14 ページ，問 39 は前回あった最後の 2 項目を削除しています。先ほど言い忘れましたが障害者アンケートでも同様に削除しています。

15 ページ，問 40 に選択肢 20 を障害者アンケートと同様に追加しました。

16 ページ，問 41 も共通して変更しています。

4 つの調査の追加，変更点の説明は以上です。

○会長 資料 2 から順番に御質問，御意見をお願いします。

○委員 8 ページ，問 20 の選択肢に幾つか註釈が付いているのですが，私は民生委員をしておりまして，先日，調布市の包括の認知度が 50%程度という話を聞きました。18 歳以上の方が

対象だとすると内容が分からない可能性があるので、包括支援センターについても簡単な説明を載せたほうが理解が深まると思いました。

○会長 調布市の地域包括支援センターには愛称はありますか。

○高齢者支援室 愛称等は付けていません。

○委員 高齢者向けのアンケートもあるので、市民アンケートの対象年齢は 18～64 歳だと思います。問 2 の「70 歳代」「80 歳以上」という選択肢は必要なのでしょうか。また、高齢者アンケートには問 38 に介護者支援策について記載がありますが、市民アンケートにはなぜこの設問がないのでしょうか。私はケアラー支援の担当として相談などを受けていますが、40、50 代の相談が多いです。高齢者の方は包括など相談窓口が多いのでいいですが、ビジネスケアラーという言葉があるので、30～50 代の方にも聞いてもいいのではないかと思います。御検討いただければと思います。

○事務局 市民アンケートの調査対象の年齢層について、65 歳以上の高齢者調査がございますが、18 歳以上の市民調査にも 65 歳以上の方が含まれます。高齢者アンケートの介護者支援策について市民アンケートに追加してはどうかという御意見については、スペース等の問題もありますので検討いたします。

○事務局 以前は 64 歳までとしていましたが、地域推進会議の過去の検討の中で市民アンケートにも異なる項目があるので高齢者のニーズを調整してもいいのではないかとということで、全ての年齢で調査することにしています。介護者支援策に関しては再度、高齢者支援室とも調整しますが、既に質問を相当削除していますので、他の設問を削らないと難しい状況です。そのため、事務局で精査します。

○委員 5 ページ、問 14 に①現在の状況「取り組んでいない（心掛けていない）」とあります。前回私が解答したときに 30 分以上かかったのですが、取り組んではいないけれども心掛けてはいるというところがあったのでここで戸惑いました。「心掛けていない」という表現は削除していいのではないのでしょうか。気持ちとしては心掛けているが、事情があって取り組めないこともあるので、どちらに○を付けていいか迷いました。

○事務局（委託事業者） 「（心掛けていない）」という表記を削除したほうが分かりやすいということですか。

○委員 自分が解答したときに分かりづらかったということです。

○委員 6 ページ、問 17 の 1 に「平日は」とありますが、平日以外に仕事をしている方もいるので、週 5 で働いていても 2 に○を付けるべきか混同してしまうと思います。意図があればこれでいいと思います。

○会長 実際にやってみると迷う選択肢が出てくると思います。市民調査についてはよろしいですか。では、次に資料3の高齢者アンケートについてお願いします。

○委員 13ページの間29は市民アンケートと同じ内容ですが、「仕事・学校関係者」というのは65歳以上の方と結びつくのでしょうか。子どもや孫のことも含めての困りごととして、あえて市民アンケートと同じ選択肢にしているのでしょうか。

○事務局 基本調査などでは妊娠によって外出の機会がない方など、年齢条件から外している選択肢もあります。クロス集計を採るときには同一の選択肢で解答してもらってそれぞれの年齢や障害のあるなしでどのような差異があるかを確認しているので、差し支えないものであれば同一の調査票としています。「仕事・学校関係者」が高齢者に妥当するか改めて調整します。

○高齢者支援室 市民アンケートと共通の項目で設問して、統計を取るときに比較する意味で同じ内容にしていると思いますが、「ちょうふ若者サポートステーション」や「子ども家庭支援センターすこやか」などの選択肢も含め、高齢者にふさわしいのか、検討していきます。

○会長 次に資料4の障害者アンケートについて、御質問御意見はありますか。よろしいですか。では、資料5の障害児保護者アンケートについて御質問御意見はありますか。よろしいですか。

○事務局 事務局から全体を通して1点補足します。どの調査票でも結構ですので、表紙の裏面を御覧ください。今回、回答方法を郵送またはインターネットとしています。「《インターネット》回答方法」の③に「回答の途中で保存はできません」とありますが、30～40分以上回答に時間がかかる調査において途中で保存ができないのはいかなるものかということで、内部で検討いたしました。資料の修正は間に合わなかったのですが、途中保存ができる形式に変更して実施いたします。

○委員 障害者アンケートにルビがあるものとないものがありますが、何か違いがあるのでしょうか。

○事務局 新規追加した設問に関しては今回ルビが振られていませんが、実際の調査票ではルビを振って送付します。

○委員 全体的にすごく読みやすく、コンパクトになって分かりやすくなったと感じました。コラムなどを入れるというお話がありましたが、気持ちも落ち着くので入れてほしいです。

○会長 ほかにないようでしたら、私から1つ提案があります。今回の会議がニーズ調査実施前の最後の会議ですので、調査票に関する今後の修正は事務局に一任することとして、重要事項にかかる修正があれば事務局と私で協議して決定するという御一任いただけますか。

○一同 （異議なし）

○会長 それでは今後の修正については事務局に一任したいと思います。それでは、議事3「令和7年度調布市民福祉ニーズ調査 住民懇談会の概要について」、説明をお願いします。

議題3 令和7年度調布市民福祉ニーズ調査 住民懇談会の概要について

○事務局（委託事業者） 資料6を御覧ください。

（1）～（4）については前回会議でお伝えしたとおりです。（4）の実施プログラムについて、具体的にどのような進め方をするか、11月に向けて鋭意検討中です。大きなテーマとしては、このように懇談会を進めようと考えています。

今回お示しする新たな情報としては、「（5）開催日程」です。日時と会場を市で決めて記載しています。4つの圏域で開催します。一番早いのが3の11月9日午前10時～正午です。4は11月9日午後2時～午前4時となっていますが、午後4時の誤りです。次に2の11月22日午前10時～正午、1の11月22日午後2時～午後4時という順で開催します。

会場は社協の入っている総合福祉センターの2階で全て行います。前回はそれぞれの地域で行いましたが、アクセスの問題で参加が難しかった部分があったため、今回、1カ所での開催を予定しています。

○会長 住民懇談会について御質問はありますか。

○委員 住民懇談会に参加した人は、その後の結果がどうなったかを教えてほしいのではないのでしょうか。

○事務局 具体的な対応方法は今後検討しますが、住民懇談会の実施結果について市のホームページ等で広報するなど、なるべく御参加いただいた方の目に触れる形で報告させていただければと考えています。

○事務局 ニーズ調査の結果の中で、住民懇談会でいただいた各種意見をまとめています。それが最終的な結果報告になっていますので、最終的に3月もしくはそれ以降のタイミングで市のホームページに広報されるということを参加された方に御案内するようにして、見ていただけるよう検討したいと思います。

○会長 参加した方は関心があるでしょうから、工夫していただければと思います。

○委員 会場を変更していただいたのはとても良かったと思っています。去年は私が担当している若葉・調和地区が緑が丘地域福祉センターでの開催ということで、アクセスがよくなかったために参加が少なかったのが残念でした。多くの方にできれば参加してもらいたいのので、委員として積極的に声をかけていきたいと思っています。

○会長 全体的に御意見はありますか。なければ、最後に事務連絡をお願いします。

議題4 その他事務連絡

○事務局 4点ほど事務連絡をいたします。1点目、次回の日程についてです。第1回目の会議で年間のスケジュールをお示ししていますが、次回、第4回会議は12月18日（木）午後6時半から、たづくり10階1002学習室にて開催します。日程が近くなりましたら、改めて開催通知をお送りします。

2点目に、議事録の確認についてです。第1～3回の議事録について、作成次第、確認の依頼をさせていただきます。御発言いただいた内容等について御確認をお願いいたします。

3点目、御意見シートについてです。今回もぜひ御提出いただければと思いますが、調査票に関しては期間が短く大変恐縮ですが、9月3日（水）までに御意見として頂戴できればと考えています。そのほか、会議全般に関する御意見については9月12日（金）までに御提出をお願いいたします。

4点目、調査票の今後の修正に関しては、先ほど委員の皆様から御一任いただきましたので、事務局と会長で責任を持って修正させていただきます。

事務連絡は以上です。

○会長 それでは、以上で令和7年度第3回地域福祉推進会議を終了します。皆様ありがとうございました。